

CloudCenterとServiceNow統合リフレッシャー

内容

概要

CloudCenterとServiceNowの統合にはどのようなメリットがありますか。

ユーザはCloudCenter向けのServiceNow統合をどのように取得しますか。

この統合を機能させるために、CloudCenter側でどのような変更が行われますか。

カスタムアクション[Publish to ServiceNow]の形式は何ですか。

ServiceNow統合に必要なカスタムポリシーの形式を教えてください。

ServiceNowからCloudCenterへの導入をユーザが有効にするにはどうすればよいですか。

ServiceNowからCloudCenterでユーザが正常に作成されたことを確認するにはどうすればよいですか。

ServiceNowからCloudCenterにアプリケーションを導入するプロセスは何ですか。

統合の主なトラブルシューティングポイントは何ですか。

ServiceNowがダウンした場合のCloudCenterによるServiceNowのハートビートチェックはありますか。

関連情報

概要

このドキュメントでは、CloudCenterとServiceNow(SNOW)の統合について説明します。

著者：TACエンジニア、Mitchell Cramer

CloudCenterとServiceNowの統合にはどのようなメリットがありますか。

CloudCenterとServiceNowの統合により、アプリケーションをCloudCenterでモデル化し、ServiceNowに公開できるようになりました。ServiceNowでは、利用可能なクラウドに対する導入を要求し、クラウド間のコスト比較を確認できます。最新バージョンはv1.4で、HelsinkiとIstanbulの2つの環境をサポートしています。

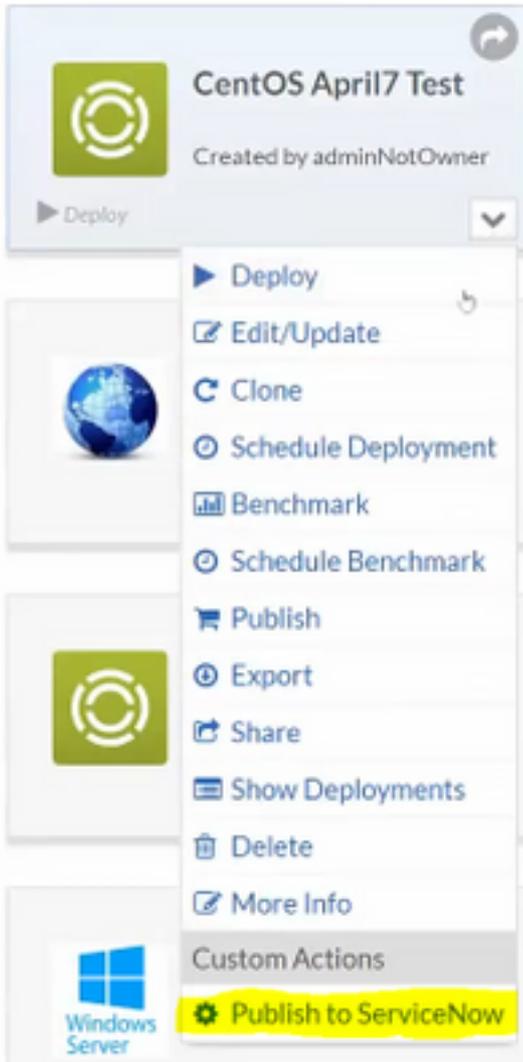
ユーザはCloudCenter向けのServiceNow統合をどのように取得しますか。

ServiceNow IntegrationをCloudCenterに組み込むには、次の手順を実行する必要があります。

1. store.servicenow.comに移動します。
2. CloudCenterを検索します。
3. [CloudCenter integration]をクリックします。
4. [Contact Seller]をクリックします。
5. クレデンシャルでログインします。
6. CloudCenterチームがダウンロード要求を承認し、ServiceNowを介して情報を送信します。

この統合を機能させるために、CloudCenter側でどのような変更が行われますか。

CloudCenterには、Publish to ServiceNowという1つのカスタムアクションと、SNOW_job_status_changed、SNOW_job_deployed、SNOW_job_cancelledという3つのポリシーがあります。カスタムアクションにより、アプリケーションドロップダウンに[Publish to ServiceNow]というボタンが追加されます。



カスタムアクション[Publish to ServiceNow]の形式は何ですか。

カスタムアクションの構造を次の表に示します。

ユーザに表示	有効
Object	アプリケーション
アクションの種類	Webサービスの起動
プロトコル	HTTPS
WebサービスURL	< yourServiceNowInstance.com >/api/now/table/x_cqt_cliqr_publish_app_trigger
ユーザ名	rest.admin
Password	rest.adminのパスワード
HTTP要求タイプ	POST
コンテンツタイプ	JSON
本文	{ app_id : "%appId%"

```

    app_name : "%appName%"
    latest_app_version : "%latestAppVersion%"
    owner_id : "%ownerId%"
    "owner " : "%owner%"
}

```

ServiceNow統合に必要なカスタムポリシーの形式を教えてください。

カスタムポリシーの形式は、次の表に示されています。これらの表は、ポリシーごとに変更された情報を含む類似のパターンに従っています。

[名前(Name)]	SNOW_job_status_changed
実行対象	アプリケーションの導入
イベント時	ステータス変更
アクションの種類	Webサービスの起動
プロトコル	HTTPS
WebサービスURL	< yourServiceNowInstance.com >/api/now/table/x_c
ユーザ名	qr_job_status_trigger
Password	rest.admin
HTTP要求タイプ	rest.adminのパスワード
コンテンツタイプ	POST
	JSON
	{
	job_id : "%jobId%"
	job_name : "%jobName%"
	job_type : "%jobType%"
	app_name : "%appName%"
	"owner " : "%owner%"
	" " : "%status%"
	changed_on : "%ChangedOn%"
	new_status : "%NewStatus%"
	}
本文	有効
共有ユーザの自動有効化	有効
ユーザーがこのポリシーを無効にすることを制限する	有効
[名前(Name)]	SNOW_job_deployed
実行対象	アプリケーションの導入
イベント時	導入済み
アクションの種類	Webサービスの起動
プロトコル	HTTPS
WebサービスURL	< yourServiceNowInstance.com >/api/now/table/x_c
ユーザ名	qr_job_status_trigger
Password	rest.admin
HTTP要求タイプ	rest.adminのパスワード
コンテンツタイプ	POST
	JSON
	{
	job_id : "%jobId%"
	job_name : "%jobName%"
	job_type : "%jobType%"
	app_name : "%appName%"
	"owner " : "%owner%"
	" " : "%status%"
	deployed_on : "%DeployedOn%"
	}
本文	有効
共有ユーザの自動有効化	有効
ユーザーがこのポリシーを無効にすることを制限する	有効
[名前(Name)]	SNOW_job_cancelled

実行対象
イベント時
アクションの種類
プロトコル
WebサービスURL
ユーザ名
Password
HTTP要求タイプ
コンテンツタイプ

アプリケーションの導入
キャンセル
Webサービスの起動
HTTPS
<yourServiceNowInstance.com>/api/now/table/x_c
qr_job_status_trigger
rest.admin
rest.adminのパスワード
POST
JSON

```
{  
  job_id : "%jobId%"  
  job_name : "%jobName%"  
  job_type : "%jobType%"  
  app_name : "%appName%"  
  "owner " : "%owner%"  
  " " : "%status%"  
  canceled_on : "%CancelledOn%"  
}
```

本文

共有ユーザの自動有効化 有効
ユーザがこのポリシーを無効にすることを制限する 有効

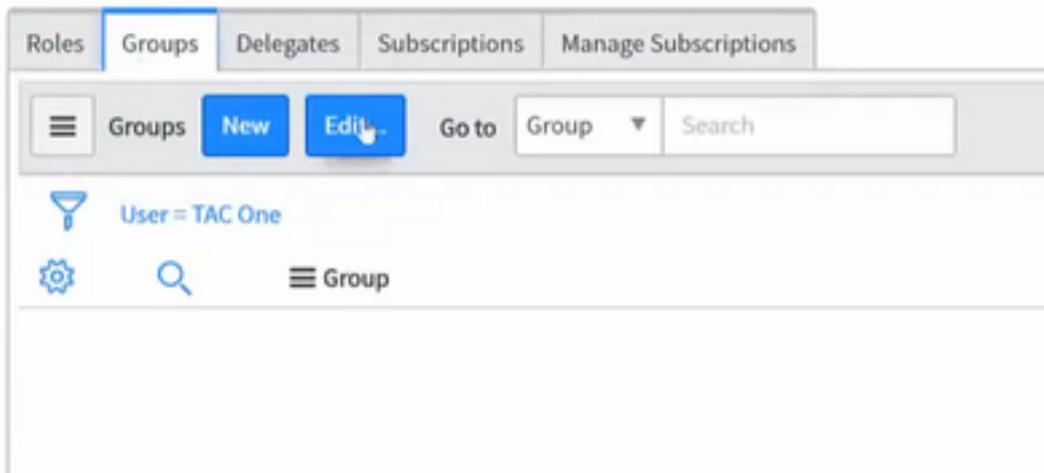
ServiceNowからCloudCenterへの導入をユーザが有効にするにはどうすればよいですか。

ServiceNowからCloudCenterに導入するには、ServiceNowでこれらの手順に従う必要があります。

1. ServiceNowバックエンドに**移動**します。
2. [ユーザーとグループ]の下に[ユーザー]テーブルを探します。
3. [New] をクリックします。
4. 情報を入力し、電子メールアドレスが一意であることを確認します (ServiceNowは一意性をチェックしませんが、CloudCenterはそれを必要とします)。

ユーザが作成されたら、そのユーザを検索し、2つのグループに追加します。

- Cliqr - ServiceNowとアクティベーションプロファイルのリンクを扱います。
- Cloud Marketplace Consumer:CloudCenterでユーザを作成し、APIキーを受信します。



また、CloudCenterに導入する環境やアプリケーションに対する権限も必要です。これにより、

ServiceNowから正常に導入できるようになります。

ServiceNowからCloudCenterでユーザが正常に作成されたことを確認するにはどうすればよいですか。

ServiceNowのユーザが作成されると、CloudCenterでユーザが正常に作成されると、APIキーがServiceNowに送り返された場合、ユーザはCloudCenterで作成されます。これを確認するには、ServiceNowのUser API Keysテーブルに移動し、そのユーザのAPIキーがあるかどうかを確認します。

ServiceNowからCloudCenterにアプリケーションを導入するプロセスは何ですか。

サービスを通じて新しいサービスを注文するには、次の手順に従います。

1. ServiceNowでCloudCenterカタログに移動します。
2. ServiceNowでサービスを要求するユーザに、CloudCenterで適切な権限が付与されていることを確認します。それ以外の場合、サービス要求画面でこれらのシステムタグまたは環境にアクセスできなくなります。
3. 展開時間を設定します。導入時間が将来のServiceNowの場合、時間が満たされるまで要求を保留し、要求をCloudCenterに送信します。
4. 終了時間を設定します。すぐに利用可能なServiceNowは、その時点で中断せずに展開を終了します。
5. 注文が送信されると、承認権限を持つユーザによる承認を待ちます。
6. サービスリクエストは、ServiceNowユーザーが[サービスインスタンス]タブから管理することができます。

統合の主なトラブルシューティングポイントは何ですか。

統合で見られる主な問題は、CloudCenterとServiceNowの間の権限の不一致です。アプリケーションおよび導入環境は、ServiceNowで導入を行うCloudCenterのユーザと共有する必要があります。

ServiceNowのバックエンドを通じてユーザとその権限に関する追加情報が表示され、ユーザプロファイルテーブルに移動できます。

ServiceNow内で他の問題が発生した場合は、システムログのバックエンドでログを見つけることができます。

ServiceNowがダウンした場合のCloudCenterによるServiceNowのハートビートチェックはありますか。

CloudCenterによるハートビートチェックは行われず、プロセス情報でServiceNowがダウンした場合、または正しく配信されない場合は、すべての情報がCloudCenterによってServiceNowに直接プッシュされます。

関連情報

- この情報は、最新バージョンのCloudCenter ServiceNow統合(v1.4)を参照しました。別のバージョンを使用する場合は、微妙な変更が生じる可能性があり、詳細な情報が必要な場合は、特定のバージョンのドキュメントを参照してください。
- [テクニカル サポートとドキュメント – Cisco Systems](#)